



NEWS RELEASE

株式会社 すららネット
2022年3月2日

「すらら」が長野県公立高校で導入拡大 新たに6学校での利用開始

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）が提供する AI×アダプティブラーニング教材「すらら」が、長野県の「ICT 学習環境整備事業」により公立高校 6校で利用が開始されておりますことをお知らせします。長野県内の公立学校の「すらら」導入校数は計 15 校となりました。



長野県では、タブレット端末の導入や県立高校の Wi-Fi 環境整備などの「ICT 環境整備事業」や、個別最適化した学びや協働的な学びの実現に向け、ICT 教育パイロット校を指定し、ICT 教育の進化形について研究・発信する「ICT 学習環境整備事業」を行うなど、ICT を活用した学びの充実を目的とした様々な取り組みを行っています。



NEWS RELEASE

長野県で先行導入したデジタル庁のデジタル社会推進賞のプラチナ賞を受賞した長野県坂城高校等では、幅広い学力層の生徒たちから「自分のペースで学習できる。自分で考える時間が増えた」「(学習を) やろうという気持ちを持った」などの声上がり、生徒の学習への姿勢や意識の変化や、外部模試における成績向上といった成果を創出しました。

このような実績を踏まえ、「ICT 学習環境整備事業」において、2021 年 5 月より「すらら」の活用が開始され、2022 年 1 月現在までに計 6 校での利用が始まっています。

長野県内の公立学校の「すらら」の利用は、計 15 校となりました。

すららネットでは新たに導入した学校での運用が軌道に乗るよう、教材の提供だけでなく、勉強会や共有会などのサポートも実施しています。基礎学力の定着を目標にする学校では「すらら」の学力診断テストを利用し、苦手箇所は必要に応じて中学範囲から学び直しをするなどの活用がなされています。

すららネットは今後も、新しい学習体験を届ける事業活動を通じ、学習者に「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。

■「すらら」を導入した ICT 教育パイロット校の詳細

◇全日制

長野県阿南高等学校

長野県赤穂高等学校全日制

長野県松代高等学校

長野県田川高等学校

◇定時制

長野県赤穂高等学校定時制 ※全日制と同じ校舎です。

長野県飯田 OIDE 長姫高等学校定時制

長野県長野商業高等学校定時制

■AI×アダプティブラーニング教材「すらら」

「すらら」は、小学校から高校までの国語、算数／数学、英語、理科、社会 5 教科の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e ラーニング教材です。レクチャー機能、ドリル機能、テスト機能により、一人



NEWS RELEASE

一人の習熟度に応じて理解→定着→活用のサイクルを繰り返し、学習内容の定着をワンストップで実現できます。初めて学習する分野でも一人で学習を進めることができる特長を生かし、小・中・高校、高等教育機関、学習塾をはじめ、放課後等デイサービス等においても活用が広がっています。

■株式会社すららネットについて

すららネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」と「すららドリル」を、国内では約 2,500 校の塾、学校等 40 万人を超える生徒に提供しています。全国の公立学校、有名私立中高、大手塾での活用が広がる一方で、発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け、代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。